



青い空 緑の山と風
 黄色のうねりは
 人類の理想 文化を表わす。
 それらが混然一体調和して
 ロータリーの理想に向って
 昂って行く姿を示している。



Weekly Report

③会員の新しい名簿ができました。メールボックスの下から
 3番目に入れておきます。お持ち下さい。

委員会報告

◎ニコニコBOX

親睦委員会 根本 泰守

吉澤 洋景…先週のガバナー訪問は皆様御苦勞様でした。

萩原様卓話楽しみにしております。

村上 久…9月11日の野球大会必勝を期す。

菊池 敏…昨日は西川さん、どうもお世話さまでした。

大松 誠二…野球部の皆さま、明日の試合楽しみましょう。

佐伯 和廣…萩原局長様、本日はよろしく願います。

津守 弘範…社協萩原局長、卓話楽しみにしています。

鶴海英三郎…三人目の孫が無事生まれました。すくすく育
 つ事を祈っております。

杉野志保子…素晴らしい秋になりますように…。

田島真由美…朝夕すごしやすい陽気になり、眠くて困りま
 す。

遠藤 二郎…高村さん先日はお世話になりました。

藤本 吉文…先週のお茶代のつり銭です。

根本 泰守…ガバナーの御土産に多摩市の御酒“原峰のい
 ずみ”を使って頂いてありがとうございました。ちなみ
 に発売は10月1日です。

本日合計 金20,662円(累計 282,517円)

◎出席報告

出席委員会 佐伯 和廣

会員総数 56名

出席義務者数 54名(出席免除者2名)

出席者数 46名 欠席者 8名

本日出席率 85.19%(46/54)

9/2	訂正出席率	92.59%	(50/54)
8/27	最終訂正出席率	87.04%	(47/54)

第333回例会報告 (9/10) (1997年～1998年度第10回例会)

司会

SAA委員会

田島真由美

◎点鐘

会長

吉澤 洋景

◎ロータリーソング「四つのテスト」

ソングリーダー

津守 弘範

◎お客様紹介

会長

吉澤 洋景

多摩市社会福祉協議会 常務理事

萩原 幸明様

◎会務報告

会長 吉澤 洋景

①先週第332回例会の会務報告を10日発行の週報に載せ
 てありますので御確認下さい。

②9月4日開催の多摩東分区連絡会に出席。

本年2月20日のIMのメインテーマは「ロータリーを知
 るう」ということに決まりました。若いクラブ(武蔵府
 中・多摩グリーン・調布むらさき)の新しい会員にパネ
 ラーをお願いしたいとの事です。

◎幹事報告

幹事 村上 久

①ロータリーダイアリーとロータリー情報を申し込む方は
 回覧の際、必要部数を御記入下さい。

②三好雄二君の近況報告をお読み下さい。

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会 長: 吉澤 洋景 委 員: 福島 達也・伊澤ケイ子
 幹 事: 村上 久 加藤喜三郎・小泉 博
 会報委員長: 田畑 博 大熊 将夫・宿院 利幸
 副委員長: 中山順一郎 高村 弘
 例会場 京王プラザホテル多摩(たまつばき)

事務局: 東京都多摩市落合1-43

京王プラザホテル多摩 561号

TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

欠席者 飯島 裕美、伊神 稔、北村 幸彦、
小坂 一郎、中山 恒武、小形 勝子、宿院 利幸、
田畑 博
メイクアップ
伊神 稔 9/8 東京五反田RC

◎世界社会奉仕委員会 委員長 加藤 喜三郎

①8月6日、バギオ基金推進委員会に行ってきました。内容は、地区のバギオ基金推進委員長の網代氏よりフィリピンの現状、特にバギオ地方の日系人は貧困以下の生活を強いられている点について話がありました。このような現実を少しでも理解して頂くため、現地の視察旅行を計画しました。また、視察旅行以外でも個人的に都合のつく方は網代氏にご案内するということです。本日、案内をお配りいたします。

②フィリピン事情—数字集と題したマニュアルを配布されております。

◎雑誌委員会 委員長 藤本 吉文

①ロータリーの友の読者アンケート御協力ありがとうございました。8月27日の地区委員会でも、アンケートの報告が多々ありました。

②兵庫県のあるパスト会長のお母様は現在105才ですが、100才になるまで、毎月ロータリーの友を読んでいたということです。毎月楽しみにしていたそうです。

◎野球同好会 福島 達也

9月11日、多摩東分区の野球大会があります。皆様応援よろしくお願いします。（試合の結果は後記）

◎卓 話 「社会福祉協議会について」

多摩市社会福祉協議会 常務理事 萩原 幸明様
今日は特に会員募集についてお話しさせていただきます。
東京都・多摩市・社会福祉協議会の三層計画においては、東京都が“地域福祉推進計画”多摩市は“健康福祉推進プラン”社会福祉協議会“地域福祉活動計画”をそれぞれ計画しております。“地域福祉活動計画”はこちらの高野会員が中心となって作成したものです。

社会福祉協議会の事業は、児童・高齢者・障害者に関する各種の事業の他、ボランティア活動の助成・つくし作業所の運営などです。また、ガイドヘルパー（目の見えない

方の道案内や耳の聞こえない方の手話通訳、足の不自由な方に自動車で送迎する）は社会福祉協議会の独自事業として行っております。その他、生活福祉資金の貸付なども最高240万円まで行っております。

また、4月に南野の総合福祉センターに移りまして、この老人福祉センターや障害者福祉センター、それとデイサービスについて市より受託して行っております。

次に社会福祉協議会の沿革ですが、昭和48年7月に社会福祉法人の認可を受け、56年4月時点でつくし作業所を設置、60年6月にボランティアセンター、61年10月に地区社会福祉協議会諏訪支部を設置、平成7年5月に地域福祉活動計画を作成、本年4月総合福祉センターに事務局を移転しております。

社会福祉協議会における地域福祉活動の4つの目標とは
①ミニ社会福祉協議会として15の地区に支部を設置②福祉大会の充実③ボランティアセンターの発展④子供家庭支援センターの支援、この4つの目標を実現するために、市に働きかけるとともに、会員を増やすことが必要不可欠です。

平成9年3月末現在の会員数は、正会員が6,890口、賛助会員が1,960口、特別会員が217口、特別協力会員が194口です。皆様にも、是非会員になっていただきたいと思います。特に年1万円の特別協力会員になっていただきますとプレートを差し上げております。

次に8年度の決算額ですが、収入は2億9,187万円です。その内81%2億3,000万円が市の補助金、会員会費は803万円です。寄附金は1,025万円これも大きな財源となっております。

今年度の予算は3億3,256万円です。特に会員会費は830万円を確保したいと思っております。その他自主財源確保のため、チャリティーゴルフや餅、社会福祉だよりの広告も行なっておりますので、どうかご協力よろしくお願いします。

◎お礼

会長 吉澤 洋景

◎点鐘

会長 吉澤 洋景

野球大会の結果

残念ながら一回戦で府中RCに敗けてしまいました。しかし、応援では他のRCを圧倒していました。応援に来て下さった皆様、本当にありがとうございました。

（今週の担当 福島）